

平成30年度「校庭芝生化地域連携事業」実施報告

区市町村名 杉並区

学校名 杉並区立杉並和泉学園

1 事業目的

協議会名 杉並和泉学園校庭芝生化推進協議会

学校とPTAと地域が連携・協働した芝生の維持・管理及び活用等を推進することを通して、児童・生徒の心身の発達や地域の教育力の向上を目指す。

2 主な取組と成果

・昨年度「芝生管理団体」が新たに発足し、芝刈りの計画を中心になって担う小学部PTAエコ委員会と中学部学級委員会をリードした。第1学年の親子を対象に5月の土曜日授業で芝刈り研修を実施(写真①)安全面などの注意事項を伝えた。6月2日をスタートに毎週土曜日の午前8時から14回にわたって総計700名を超える保護者と児童で芝刈りを実施することが出来た。
・冬のシートについて昨年度同様「虫除けシート」を全面に使用することにした。朝、児童が濡れたシートを剥がす際に服が濡れてしまい大変だった。また、中学部の部活が終わった後の夜19時30分以降にシートを敷く作業は残っている教員が担当した。寒風吹きすさぶ中、全面にシートを敷き詰めるのは、とてもつらい作業だった。今年度は12月5日にPTA17名、全教職員50名余りで1時間で作業が完了。(写真③)1回の作業で済み毎日の作業がなくなり、働き方改革につながる。

3 具体内容

1 芝刈り研修会

- ① 1年間、中心となって運営する小学部エコ委員会委員と中学部学級委員への研修会を芝生管理委員会の皆さんが講師となって実施した。(写真①)
- ② 毎週火曜日に学年ごとに芝刈りをします。学年初めに6年生が1年生に芝刈りの手ほどきをしました。

2 ランランくるくるタイムやキャンプ、夏祭り (写真②)

小学部では毎週火曜日と木曜日の中休みに芝生で5分間持久走を行い体力作りに励んでいる。9月にはおやじの会主催でのキャンプ、8月には夏祭りをにぎやかに実施できた。

3 保護者・地域の方の芝刈りとシート敷き作業 (写真③)

毎週、土曜日の8～9時に小学部は学級ごとに中学部は学年ごとに担当を決めて芝刈りを実施した。

4 たてわり班交流給食(写真④)

冬芝がふかふかに育った頃に、お弁当給食を縦割り班で食べました。



①芝刈り研修



②ランランくるくるタイム



③シート敷き作業



④お弁当給食

4 今後について

・芝刈りは、今年度から始めた方法で、小学部は学級単位、中学部は学年単位で実施する。開放団体にも入っていただき、一人1回ずつの参加で芝生の維持が実現できるように計画する。
・冬芝の種まき後の養生については、約1か月間休ませるしかないが、冬の養生についてはシートを敷いて、その上でも運動できるように配慮したい。
・小中連携事業のために、更に活用できるように考えていきたい。

